2021年9月4日　インド大使館　バガヴァッド・ギーター

・朗誦：第10章1～10節

・引用：第5章－16節、第13章－16節、18節

おはようございます。

8月に、第5章-16節、77ページを説明しました。

*だが真の自我を知ることによって無明(むみょう)の闇を打ち破った人は、その真智によって至高者の存在を明らかにする。ちょうど太陽が万物を明らかに照らすように。　//5-16*

ギャーニャーネーナ　トゥ　タド　アギャーナン　イェーシャーン　ナーシタム　アートマナハ　/　テーシャーム　アーディッテャヴァッジ　ギャーナン　ブラカーシャヤティ　タット　パラム//

アーディッテャ：太陽

ギャーナ：知識

アギャーナ：無知

アートマナハ：魂

パラム：ブラフマン

全ての暗さがなくなって、光が出てます。それは知識の光り。

そして、何が現れているか、パラム、タットパラム、そのパラムがブラフマンです。

第13-16節も８月に説明しました。165ページ　その続きです。

*それ（ブラフマン）は、すべてのものの内にも外にもあり、不動でありながら動き、はるか遠くにも極めて近くにも在り、その精妙さはとても肉体感覚では認識できない。//13-16*

バヒル　アンタシュ　チャ　ブーターナーム　アチャラン　チャラム　エーヴァ　チャ/スークシュマットヴァート　タド　アヴィジュニェーヤン　ドゥーラスタン　チャーンティケー　チャ　タト//　13-16

バヒル アンタ：金の飾りの例＝中も金、外も金　海の例＝波の中も水、外も水

アチャラン：動いていないもの

チャラン：生き物

両方はブラフマンです。

タド アヴィジュニェーナン：とても精妙ですから理解することは出来ません。肉体の感覚で認識することが出来ません。

感覚で認識します。心で認識しますとは、あまり言わないですね。

この翻訳は包括的ではない。感覚で理解出来ないけど心で理解出来ることがあります。

その種類の精妙な物質もありませんか？ ある種類の物質はとても精妙ですから、認識は出来ない。でも、ブラフマンはそれではありません。その意味で精妙を理解しない方がいい。

例えばコロナのウイルスです。

見えないですから困っています。どこから来るのかわかりません。

そのウイルスはブラフマンではありません。ウイルスは道具で見ることできます、顕微鏡で見ることが出来ます。でも、道具で見ることが出来ない物質もあります。

物質とブラフマンの違いはなんですか？ 物質の特徴は、始まります、育ちます、存在します、無くなります。

ブラフマンは始まりがない、衰えない、無くならない。

ブラフマンの定義と物質の定義を比べますと、違います。

認識で理解することは出来ない、知ることが出来ないという意味で包括的になります。感覚的で出来ない、道具を使っても出来ないですが、心で理解することが出来ることがあります。

ブラフマンは今の心の状態、今の頭の状態では理解することが出来ません。

スクシュマット、普通の精妙のイメージではない、精妙よりも精妙です。

認識、感覚だけでなく、外の道具、中の道具２つあります。

外の道具：目、耳、鼻

中の道具：心、知性、頭

その両方でも出来ないです。

タッド アヴィジュニェーヤン：ブラフマンを悟ることは出来ない、理解することは出来ない

しかしブランマ ヴィットゥ：Knower Brahman、ブラフマンを知っています。ブラフマンを悟ってます、矛盾じゃないですか？

ヴィットゥは知ってる、悟ることが出来る。

例は、ヤッギャーバルカ、覚えてますか？ ジャナカもです。矛盾ではないですか？

もう１つは不可知論、Agnosticism。これは、神様信じてますけれど、悟ること出来ない、理解すること出来ないということです。

そしてもう１つ、全然神様の存在を信じてない哲学者もいます。Atheist。

更にもう１つ、神様はいます、悟ることも出来ますと考える哲学者もいます。

悟ることが出来ない、知ることが出来ないなら聖典の意味がありません。

聖典は神様はいます、悟ることも出来ますと言っています。

聖典と不可知論の本は違います。

前に言った、「ウパニシャッド」の中にあります。

アーバン マナサ ゴーチャラム(文法の関係で、KがNになります)＝大事なキーワードです。

※キーワードのノートを作って下さい。

パタンジャリ・ヨーガのコーシャの話もキーコンセプトになります。

アンナマーヤコーシャ

プラーナマヤコーシャ

マノーマヤコーシャ

ビジュニヤーナマヤコーシャ

アーナンダマヤコーシャ

また、

感覚のレベル

肉体のレベル

生命エネルギーのレベル

心のレベル

知性のレベル

エゴのレベル

自我のレベル　　等々

A-bak-manasa-Gocharam

意味：（ブラフマンは）感覚、言葉、心で理解することが出来ない。

アーバク：言葉で理解することが出来ない。

Bak：話　会話の感覚　ですが、それだけでなく、全部の感覚のシンボルです。

Manasa：心

Gocharam：理解することが出来る

A：接頭辞の「ない」「否、不、無」です。これがあると、「出来ない」です。

人生の目的はブラフマンを悟ることが信者の目的です。

聖典の中のある部分は、ブラフマンを理解することは出来ない、知ることは出来ない矛盾みたいです。

ブラフマンを悟るために、ヨーガの１つ１つが悟りの方法です。

パズルです。出来ない、心の今の状態で理解は出来ない。その意味です。

心は純粋になります、その知性は純粋になります、その種類の純粋にした心で、もちろん感覚では出来ないです。感覚の力は限度がありますが、心の力には限度がありません。

今の心の状態は、ラジャス、タマス、サットワです。キーワードです。

※キーワードのノートを作って下さい。

今の心の状態では出来ない。アビッギャーム。　ラジャス、タマスがあります。

ラジャス、タマスの特徴　怠け者、間違えること一杯、暴力、野心、嫉妬、欲張る、執着、欲望、怒り、一杯サムスカーラがあります。

ラジャス、タマスを変化してサットワになって、またサットワも超越しないといけない。

今の状態がそうですから、最初のチャレンジはラジャスとタマスを変化してサットワになることです。

「バガヴァッド・ギーター」17章、18章に一杯ヒントがあります。サットワとタマスの話が一杯あります。

その後で最後のチャレンジはサットワも超越しますと、ブラフマギャーナが出来ます。

タド ヴィジュニェーナンは、我々の心の状態で理解することが出来ない。心でも出来ない。認識します、はちょっと意味が狭くなります。

**すべての心の中にある**

*それ（ブラフマン）は、光るものの光源であり、明暗を超えた存在でもある。また知識であり知識の対象でもあり、知識の究極の目的でもあって、ここ全ての心臓(フリディ)の中に住んで*

*いる。//13-18*

心臓では肉体的なイメージがでます。肉体的な心臓ではなくスピリチュアルな心臓です。翻訳では心臓ですがイメージとして違います。

サンスクリットで同じ言葉ですが、前後関係で全然意味が違います。英語でGOOD HEARTといいますが、心臓がよく働いている、心臓の病気がないという意味ではありません。She is good hearted woman、Heart is very good、慈悲深いという意味です。

そのハートと肉体的な意味は違いませんか？日本語はいろいろ難しいです。スピリチュアルハートをイメージしてください。そこに存在してます。

理解することはできない　アヴィッギャーム

全ての心の中にあります。ちょっと矛盾ではないですか？

悟ることは出来ない、理解は出来ない。それは矛盾ではないです。全ての心の中にあります。

ありますけど、見えない。

例：沐浴の時に、金の飾りを落として探します。池の水は深くはないですが、もし水が汚かったら、そして風で水が動いて波がありますと見えなくなりませんか？

あります。ですけど見えない。

今の心の池の水は汚い。だけではなく、いつも波が出ています。そして見えないです。ありますけれど見えないです。

心の水が汚い、その意味は、怒り、うぬぼれ、自我で、色々汚いです。いつも動いています、落ち着かない。欲望の風で動いているから。朝起きてすぐ始まります、色々な考え。サンスクリット語で、サンカルパ、ビカルパ。これはします、これはしない。朝起きて、仕事の関係をします、しない、寝るまで。欲望の風が静かになりません。きれいになって静かにならないと、金の飾りは見えないです。

最初は水をきれいにする、静かにならないといけない。そして矛盾ではない。

今の状態はラジャス、タマスでいつも動いています。もしそれがきれいになります、静かになります。そうしたら見える。今の心の状態を今の頭、知性の状態を変化しないといけない。

皆さん、聞いたことありますか、その言葉―

DIE　BEFORE　DEATH：死ぬ前に死ぬ　イメージ出ていますか、自殺ではない。

イエスも同じことを言っています。聖書の中に、You want be reborn enter into the kingdom of GOD.もし、神様の場所にはいりたいなら、また生まれないといけない。

キリスト教は輪廻信じていないですから、生きている間にまた生まれないといけない。また生まれる意味はなんですか？

**参加者**：心を入れ替えること。

**マハーラージ**:この心を変化しますと、また生まれる、外からわからない、中は全然違います。

聖者は中を変化しています。外は同じ人です。

例えば、鞄の中に全部石が入っています。石を出して金をいれます。外から見ますと鞄は一緒ですが、中は石と金で全然違います。心は変化しますと、罪人は聖者になります。

心の今の状態、知性の今の状態では悟りは出来ないですけど、知性が清らかになったら、シュッダーマン、シュッダーブッディになります。

※マハーラージは「ラームナーム」を歌う。

協会のCDにあります。とても美しい。

シュッダー：純粋　　マン：マナス

「福音」の中にシュリー・ラーマクリシュナは何回も同じことを言っています。

普通の心、今の心、現在の心、現在の知識、知性でわからなくても変化して清らかになりますと、その種類の知性、知識で神様を見ることが出来ます。なぜなら今の鏡はとても汚いですから太陽の反射は見えません、出来ません。

もし綺麗にしますと反射が出来ます。とても明るくなります。同じ心を綺麗になりますとアートマンの反射がよく見えます。Reflection of Atman.

心は例えば鏡です。知性は鏡です。その種類の心(綺麗な心)の鏡でアートマンの光をよく反射が出来ます。

それがイエスの言うこと、また生まれないと行けない。「シュリー・ラーマクリシュナの福音」を勉強しますと聖書をもっと理解することができます。これはキリスト教の信者の経験です。聖書をよく理解できました。イエスの言うことは神秘的、パズルみたいです。

シンボル的、深い意味がありますが説明があまりありません。

**オウムの物語**

１つ物語あります。

オウムを見たことがありますか？ 色は緑です。首が赤いです。レッドラインがあります。

あるビジネスマン、ペルシャかイランのビジネスマン、インドからオウムを買いました。特別なオウムです。人間と同じに話すこと出来ます。とても賢いオウムです。ビジネスマンは自分の部屋に持って行って、問題があるときに相談してます。コンサルティングです。とても賢いオウムはアドバイス、助言をしていました。ビジネスマンはオウムをとても好きになってました。

ある時、ビジネスマンはビジネスの関係でインドに行きます。ペルシャの物をインドに持って行って、売って、インドの物を買ってペルシャで売ってそういうビジネスです。インドに行く前に親戚家族に贈り物(お土産)を尋ねました。みなさんに聞きました。オウムにも聞きました。「何の贈り物が好きですか？」

オウムの答えは、「ご主人様、あなたはとても慈悲深い。私は物はいらないです。１つのことを私は知りたいです。オウムの親戚がインドにいます。親戚を見たら尋ねてください。今は私は鳥籠にいます。どのようにすれば自由になりますか？ ご主人様は私の面倒をいろいろ見てくれますが、私はこれが知りたいです。」

ビジネスマンはインドに行って贈り物のリストを見て買い物をしました。帰る時にオウムのことを突然思い出しました。オウムを探すと一杯オウムが飛んでいました。

ビジネスマンがオウムに尋ねました。「皆さん聞いて下さい。皆さんの親戚が私の家にいます。オウムに頼まれました、１つ知りたいことあります。その質問は鳥籠からどのように自由になることが出来ますか？ 」一羽のオウムがそれを聞いて突然落ちて死んでしまいました。ビジネスマンの家のオウムのことを聞いて悲しんで大きなショックを受けて死にました。ビジネスマンはとても心が痛くなりました。

そして、ペルシャに戻りました。親戚に贈り物を渡しました。オウムの部屋には行きませんでした。行くと尋ねられるから。ある時、無意識でオウムの部屋に行きました。すぐオウムは「ご主人さま、私の質問は聞きましたか？　」ビジネスマンは「私はあなたの親戚を見て質問をしました。その親戚はそれを聞いてとてもショックを受けて、飛んでましたけど落ちて死にました。」

オウム：「そうでしたか」それを聞いて家のオウムも落ちて死にました。親戚が亡くなりましたから、オウムも死にました。死んだ後、ビジネスマンは鳥かごを開けてオウムを外に捨てました。突然、オウムはまた生き返って飛びました。ビジネスマンはとてもビックリしました。

オウムに、「あなたは死んだと思い、外に出したのにどうして生きてますか？」と聞きました。オウムは「ご主人さま、親戚のメッセージを私は理解しました。自由になりたいなら一回死んだほうがいい、本当は死んでいなかった。死んだ真似をしました。それが、親戚のメッセージ。私もそうしましたから、今、自由になれました。」

メッセージが分かりましたか？ もし自由が欲しいのなら死なないといけない。

何が変化する？ 心が変化する、知性が変化する、それが死ぬ前に死ぬ。肯定的な意味です。

ですが、皆さんは否定的な意味で自殺しています。それは問題がなくなりません。また別のレベルの大変な状態に入ります。お化けの状態、幽霊の状態がずっとつづきます。もっともっと大変な状態になります。

もし殺したいなら体を殺す事を考えないで、心を殺すことを考えてください。心を殺すの意味は心を変化する。So if you think of suicide, not think killing body, killing mind.

ジャコウジカの例は、中に良い香りがありますけれど、見えないです。あちこち探しています。

我々は皆、ジャコウジカの状態です。本当の楽しみ、知識の源を外に探していますけど、中にあります。外は反射だけです。外に探しますと疲れて間違って、失望します。失望の状態で死んでいます。

スワミジーが言っています。スワミジーの本の中にあります。

ある部屋の中にある人が寝ていました。音が聞こえます。どこから音が聞こえるか探しています。

**マハーラージ**：（机を叩きながら）普通はその音がどこからでますか？ 簡単な質問です。

**参加者**：フロア、雨、階段、時計

**マハーラージ**:その部屋には時計はありません。私がホテルに行く時、時計の音があると敏感ですから寝ることが出来ないです。時計を棚の中に入れて寝ていました。最近はデジタルで音がでなくなりました。どこから出てますか？　もし答えたら、キャンディーを上げます。

**参加者**：自分の心臓の音

**マハーラージ**:そうです。自分の心臓の音です。ジャコウジカみたいです。中から出ています。皆さんのイメージのために、私は色々な例を使っています。そうしないと難しいです。

イメージのために集中して考えないと、聞くだけでは印象が出ないです。そのために瞑想が大事です。Contemplation.

そうしないと変化が出来ないです。ヨーガがその方法です。抑制する、コントロールする、神様のことを集中して考える、それが方法です。

タッド アヴィジュニェーナン、13章18節のサルヴァシャ ヴィシュティタム（注：音声データは18章となっていますが、18節です）と18節で合わせて理解することが出来ます。

「死ぬ前に死ぬ」